

明石市立大蔵中学校だより「2022年3月10日(第152号)」

書あり 師あり 友あり



Be Ohkura ~ 大蔵中生まれ ~

学校長 平田 高之

3年生はいよいよ明日が最後の難関「兵庫県公立高等学校入学者選抜」、そして、来週の水曜日は「第75回卒業証書授与式」となりました。

1・2年生も、今学期というより今年度も残り少なくなり、部活動以外で登校するのは今日を含めてわずか9日間となりました！

HR等で1年間あるいは3年間で振り返る時間があると思いますが、学級、部活動等の学校生活だけでなく、自分自身の1年間で振り返る機会にして下さい。

そこで、卒業と進級を前にした君たちに「**Be Ohkura**」という言葉をご紹介します。

4年前の平昌オリンピックで、日本女子カーリングチーム「ロコ・ソラーレ」が銅メダルに輝いた時に、その笑顔あふれる試合ぶりが話題になり、コミュニケーションを取る時の掛け声「そだねー」は「2018年新語流行語大賞」となりました。また、前半と後半の間の休憩時間に栄養補給する様子が「もぐもぐタイム」と言われ話題になりました。その時のチームのモットーが

「**Keep Smile**」「**Stay positive**」で

この言葉の意味は、部活動で総合体育大会等大きな試合前の壮行会等で話しましたが覚えてくれていますか。

それは、試合を有利に進めている時や勝った時は、自然と声や笑顔が出て、気持ちも前向きになりますが、特に、苦しい時や劣勢になった時こそ、笑顔を絶やさず、気持ちを切らさず諦めずに臨んでほしいということでした。

今年開催された北京オリンピックでも、「ロコ・ソラーレ」は見事銀メダルを獲得しましたが、実は予選リーグの最後の試合で敗れ準決勝進出が一度途絶えました。選手たちが涙でインタビューに答えている時に、ライバルチームが敗れたために、準決勝進出を果たし号泣している姿がニュースに流されたので見た人もいるかもしれません。その準決勝では、予選リーグで負けた強豪スイスチームに見事勝利をしました。スキップの藤澤五月選手の右手に、コーチが「BE SATUKI ENJOY」と書かれたのが話題になっていましたが、「普段の五月(藤澤選手)らしさを出せば大丈夫。試合を楽しんで」というような意味だったようです。

大蔵中学校は、今の1年生が77回生ですから、間もなく創立80年を迎えます。昨年度までに20,692名の卒業生がおられる歴史と伝統のある学校です。先日、2年生がものづくり体験館に行きましたが、木工の匠の方に本校第10回生の卒業生がおられました。もちろん、そのような歴史と伝統や素晴らしい卒業生がおられるからありますが、何より今の君たちの頑張りが「大蔵中学校は素晴らしい学校だ」という評価につながっています。

「学校だより」でも紹介しましたが、2年生のトライやる・ウィークでは、「最初から恥ずかしくがらずにしっかり声を出してくれています」「本当に素晴らしい生徒さんで、言われたことをするだけでなく積極的・自主的に取り組んでくれています」「トライやる日誌を読ませてもらうと、1、2日目は『楽しかった』というような感想が多かったのが、次の日の活動に対して具体的にどのようにしていきたいか『今日の反省を活かし、明日は〇〇について改善していきたい』等に変わってきたのに驚きました」等、指導ボランティアの皆様から嬉しいコメントを頂きました。

3年生の修学旅行では、

添乗員さん、バスの運転手さん、訪問先の施設やホテルの総支配人様への最初のご挨拶では「本校の生徒はしっかりしていますので、ご迷惑をかけることはないと思います。」と話をさせて頂きましたし、実際に「本当に素晴らしい生徒さんたちですね」と褒めて頂きました。

また、進路関係で私立高校の先生方と話をすることが多くありますが、卒業生が本当に良く頑張ってくれていて、「校長先生、さすが大蔵中生ですね」という話をよく聞かせてもらいます。

さらに、先日高丘中学校西口校長先生から、校区に住んでおられるお父様が「校区内を歩いていた時に気分が悪くなり休んでいたら、大蔵中の生徒2名が声をかけてくれ、家まで一緒に付き添ってくれて本当に助かりました。慌てていて名前を聞けなかったのだけれども、生徒の皆さんにくれぐれもお礼を言っておいて下さい」という電話を頂きました。実は西口校長先生ご自身も本校30回生卒業生なので感謝と同時に大変喜んでおられました。もちろん、校長として「さすが大蔵中生！」と誇らしく思いました。

君たちには大蔵中生としての誇りと「**Be Ohkura**」という意識を持ち、1・2年生は今後の中学校生活で、3年生は卒業後の新たなステージで、さらにそれぞれが社会に出た時に、大人として恥ずかしくないマナーや振る舞いを身に付けてほしいと願っています。

卒業生の活躍を刺激に！

本校卒業生の活躍については、プロ野球読売ジャイアンツの山崎投手、女子棒高跳びでパリオリンピックを目指す高校日本一になった古林選手の横断幕があります。

先日、本校卒業生が全国高校大会の出場が決まり、ポスターを持って報告に来てくれました。

神戸野田高校ソフトボール部 田原 英輝さん(高2)、硬式テニス部 石川 航汰さん(高1)です。

全国大会での活躍を期待しています！！

